

遊歩一景

ふれあい公園 (伊勢丘学区)

公園の木々も
育ちて森となり
世々代々の
子らを見守り



伊勢丘交流館に隣接した場所に、かつて池だったところを埋め立てて造られた「ふれあい公園」があります。1997年(平成9年)には、公園の東側の斜面に桜の植樹を行い、現在では学区内外でも知れ渡るような桜の名所となっています。

桜のほかにもたくさんの花や木が植えられています。近づいて見てみると、それぞれの木の名前が分かるように樹名板がかけてあります。これは、木々に親しんでいただくことを目的に、まちづくり事業の一環として伊勢丘学区こどもエコクラブの皆さんが、調査・作成・取り付けをしたものです。

朝は地域の小学生の登校班の集合場所、夕方には思い切り体を動かして遊べる場所として、いつも子どもたちの活気のある声が響いています。

また、学区の一大イベント「伊勢丘ふるさと祭り」の開催場所でもあり名前のとおり、地域の皆さんの心がふれあう場として活用されています。



他の写真・資料 ⇒



東部いれこみ情報

学習情報
No.267
12月号

2023年(令和5年)12月1日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6-6-1

電話 940-2574 FAX 947-5658

カーは 福山市東部地域振興課

ホームページで 検索・QRコード



YouTube・トーチューブ

デジタルまち歩きゲームを作ってみた

東部地域振興課では、今年度「まち歩きゲーム」を制作しました。「まち歩きゲーム」は全国の観光地などが、まちを歩きながら謎解きや脱出など



〈ゲームのトップ画面〉

の仕掛けを楽しめるよう制作されています。

今回は、春日学区ウォークラリーに合わせ、デジタル版として実施した様子を紹介します。

●配信 **12月2日(土)** 9時 ~

●動画サイト **YouTube**

●チャンネル **TouTube.F**

●問合せ先 **東部地域振興課**

電話：084-940-2574

FAX：084-947-5658

メール： ↓ ↓ ↓

toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



12月10日は世界人権デー、12月4日から10日までは人権週間です。この期間に交流館や人権交流センター等で開催されるイベントを紹介します。

また、幸千中学校とホロコースト記念館が合同で制作した作品「アンネのバラとローズマインド」を展示します。ぜひご覧ください。

主催・申込先 東部地域振興課

電話 084-940-2574

FAX 084-947-5658

桜坂ギャラリー 企画展

世界人権デー・人権週間企画展

●期間 **12月1日(金)~27日(水)**

●場所 **東部市民センター
2階 ロビー**

「高めあう 人権感覚 確かな未来」

～伊勢丘学区と野々浜学区でまちづくりミーティングを開催～
話し合いによるまちづくりが進んでいます

伊勢丘学区と野々浜学区のまちづくり推進委員会で「まちづくりミーティング」を開催しました。

この取組は、子どもから高齢者・多様な主体が話し合いに参加して、地域の「良いところ」「気になっているところ」を話し合い、地域の課題などを共有して、みんなで意見を出し合う中で地域の困りごとなどを解決するものです。



〈伊勢丘学区まちづくりミーティング〉



〈野々浜学区まちづくりミーティング〉

伊勢丘学区では9月に2回開催し、自治会・町内会の役員等に加えて将来の伊勢丘学区を担う小中学生も参加して、改めて伊勢丘の良さや課題を見つめ、再確認をしました。

野々浜学区では10・11月に開催し、各団体委員・自治会から選出された60歳未満の若者世代を中心に話し合いが行われ、地域の良いところ・困りごとについて活発な意見が交わされました。

今後は2学区とも、ミーティングの意見をもとに関係役員が中心となって今後取り組むべきことをまとめ、来年度のまちづくり事業へ反映させて実施していく予定です。

旭丘学区自治会連合会（旧連合町内会）創立50周年

旭丘学区自治会連合会（旧連合町内会）は、今年創立50周年を迎えました。

10月21日（土）に前夜祭として、旭丘小学校グラウンドで花火が打ち上げられ、夜空に咲く大輪の華を愉しみながら、50周年をお祝いしました。

10月22日（日）には、学区ふれあい文化祭にあわせて旭丘小学校体育館で「記念式典」を開催し、多くの来賓をお迎えして、先人たちのこれまでの取組に感謝しながら、これからのまちづくりに向けて、気持ちを新たにすることができました。

あわせて、旭丘小学校児童による「琴演奏」、備中神楽伝承育成会による「子ども神楽演舞」などの記念イベントも行われ、式典に華を添えました。

旭丘学区自治会連合会の三島会長は「来場された多くの地域の皆さまの交流も一層図られ、住民参加のまちづくりの機運醸成につながる行事となりました。」と話されていました。



東部管内イベント・講座情報

伊勢丘交流館

もうひとりで悩まない フレキシブル育児② 「親子でにこにこ体幹あそび」

【日 時】12月13日(水)
10時～11時30分
【会 場】伊勢丘交流館
【講 師】井上明子さん(助産師)
【対 象】おおむね2か月～1歳までの乳児
と保護者
【定 員】15組
【持参物】バスタオル, 飲み物
*動きやすい服装でお越しください

冬休みこども企画 「まき割りチャレンジ！」

【日 時】12月23日(土)
9時30分～12時
【集合場所】伊勢丘交流館
【講 師】北村実さん, 薪割り tai のみなさん
【対 象】小学生(低学年は保護者と参加),
中学生, 一般
【定 員】20人
【材料費】300円
【持参物】お米1合(低学年は0.5合),
作業用手袋, タオル, 飲み物
*雨天決行(雨合羽などを準備してください)
※見学のみも可能です。

【申し込み・問い合わせ先】
伊勢丘交流館 084-947-0511

引野交流館

健康講座③ 「音楽で脳と心を活性化」

【日 時】12月15日(金)
10時～11時30分
【講 師】ムジカ音楽学園 中崎くるみさん
(日本音楽療法学会認定音楽療法士)
【内 容】音楽を聴いたり歌ったりして,
リフレッシュしましょう。
【対 象】どなたでも
【定 員】15人
【申し込み締め切り】12月8日(金)
【会場・申し込み・問い合わせ先】
引野交流館 084-941-6665

春日コミュニティ館

ミュージック・ケア 「音楽であそぼう」

【日 時】1月13日(土)
10時～11時30分
【講 師】北川宜子さん(音楽療法士)
【内 容】保護者と子どもと一緒に楽しめる
音楽療法です。
【対象者】3才から1年生までと保護者
【持参物】水筒, タオル, 着替え(必要な場合)
【会場・申し込み・問い合わせ先】
春日コミュニティ館 084-943-2531

東部図書館からのお知らせ

展示「むかしばなしの世界 ～ゆっくりじっくり味わおう～

【期間】12月20日(水)～1月15日(月)
【会場】東部図書館 1階フロアー

サロンコンサート

【日時】12月12日(火)14時～14時30分
【会場】東部図書館 2階集会室
【内容】ミュージックベルの演奏

ふゆのおはなし会

【日時】12月17日(日)
11時～11時40分
【会場】東部図書館 2階集会室
【内容】大型絵本「まどから★おくりもの」,
大型紙芝居,
ブラックパネルシアターなど
【申し込み・問い合わせ先】
東部図書館 084-940-2575

特集「人権・多様性社会」について考える その9

ふくやま人権大学 多様性ゼミを開催

11月18日と25日に福山平成大学で多様性ゼミを開催しました。

講師は、平成大学教授の上村崇さんに依頼。18日は、多様性を認め合う大切さについて講演して頂きました。その中で、身近な人がオストメイトが必要になり、初めて設置数が少ないと気づいたことや、配慮が必要な人を受け入れない社会の意識や環境について話されました。

25日は、まず盈進中学高等学校ヒューマンライツ部の皆さんが発表、「長島愛生園の入所者と交流し、ハンセン病患者の隔離政策による人権侵害について学んだこと」や「被爆者との交流で学び、核廃絶の活動を続けていること」などの報告がありました。最後に、歌「にじいろ」を手話で披露して頂きました。

次に、平成大学の学生が発表。「コロナ禍で外国人を排除する動きがあったが、ほとんどが長く福山に住み、町内会役員や消防団員として地域で活躍している人もいる」など、身近なことについて話をしていただきました。

最後に、参加者がグループに分かれて意見交換しました。

この講座を通じて、「多様性とは性別、年齢、人種や国籍、障がいの有無、性的指向、宗教・信条、価値観などの違いを認め合うこと」「多様性を認め合う根幹は人権意識にある」など、一人ひとりの個性を尊重することの大切さについて学びました。

「人権・多様性社会」を考える機会に

「東部いれこみ情報」では、「人権・多様性社会」について特集記事を連載します。考え合う機会としてお読みいただけましたら幸いです。

子ども大活躍

デジタルを活用して地域のウォークラリーゲームを作る

東部地域振興課では、地域の歴史や文化を紹介し学べる「まち歩きゲーム」作りに取り組んでいます。これは、スマートフォンなどで楽しめるデジタルゲームで、プログラムは小学校で学ぶ「Scratch」という言語を採用しました。

今回は、春日学区のみなさんに協力をお願いしました。おとなと子どもでチームを作り、地域の情報をクイズや写真などで紹介できるよう工夫しました。準備したプログラムに、春日小学校や培遠中学校のみなさんが自作のキャラク



〈ガダンスの様子〉

ターなども添えてカスタマイズしました。

ゲームは、11月18日に開催した学区ウォークラリーのデジタル版として実施し、

参加者から「来年もやってみたい」などの感想がありました。

このプログラムは、内容を変えることができるので、今後は、他の学区でも実施できればと思います。



Youtube.Fで紹介

12月10日は、「世界人権デー」です。先の世界大戦の反省から、1948年の第3回国連総会で「世界人権宣言」が満場一致で採択されました。その日を記念し国際デーの一つとして制定されました。

宣言は、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。」で始まる全30条と前文からなっています。日本では、この日までの一週間を「人権週間」とし、全国で人権を大切にしようとする催しが行なわれていきます。ウクライナ侵攻は2年が経過しようとしていますが、未だ収まる気配はなく、10月には、イスラエル・パレスチナの武力衝突が起き、「戦争は最大の人権侵害」と言われる事態が後を絶ちません。テレビでは、出生間もない多くの赤ちゃんが重篤な状態であることが報道され、心が痛みます。

一方、日本では新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、地域活動をはじめ各種イベント・コンサートなどが以前のように賑わいを見せ、年末のイルミネーションの点灯式を見る機会も増えました。

「世界中の子どもたち」がこの美しいイルミネーションを堪能できる日が一日も早く来るよう私たちにながでできるか考えてみたいと思います。

桜のささやき



視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます